

第2回学校生活アンケート集計結果について

弘前第一養護学校

1 実施期間

令和5年10月18日（水）～10月24日（火）

2 対象学部【小学部】

①対象及び回答数

- ・対象 4～6年の普通学級の児童32名
- ・回答数 32名

②集計結果

1	あなたは、学校での勉強や遊びが楽しいですか。	はい 25	ふつう 7	いいえ 0
2	あなたは、係や当番の活動をすすんでやっていますか。	はい 28	ふつう 4	いいえ 0
3	あなたは、学校の友達と仲よくしていますか。	はい 26	ふつう 6	いいえ 0
4	あなたは、学校であったことを、家族（お父さん、お母さん、学園の先生など）に話しますか。	はい 26	ときどき 5	いいえ 1
5	あなたは、困ったことがあったときに、友達や先生、家族に相談しますか。	はい 26	ときどき 4	いいえ 2
6	あなたは、6月～10月の間に、いじめを見たことがありますか。	はい 0		いいえ 32
7	あなたは、6月～10月の間に、いじめをしたことがありますか。	はい 0		いいえ 32
8	あなたは、6月～10月の間に、いじめを受けたことがありますか。	はい 0		いいえ 32

③集計結果から読み取れること及び今後の対応

- ・設問1、2において、全体の8割の児童が「はい」と答えていた。第1回目のアンケート結果に引き続き、全体の8割が「はい」と回答する結果となった。今後も学習や遊び、係活動の継続した指導をお願いしたい。
- ・設問3については、全体の8割が「はい」と答えていた。第1回目のアンケート結果と比較すると「ふつう」に回答する児童が出てきていることが分かる。学校生活やクラスのリズムに慣れてきたことで、友達同士の関わりが増えてきていることが予想される。関わりが増えてきている中でのトラブルもあることが予想されるため、先生方には今後子どもたち同士の関わり方に注目していただき、よりよい関係づくりへの支援をお願いしたい。
- ・設問4、5の「困ったときの相談」については全体の8割の児童が「はい」と回答していた。第1回目のアンケート結果と比べると、全体の1割ほど割合が増えている。学校での出来事や困ったことを家族、友達、教師に話すことができているという良い結果の反面、困ったことが増えているということでもある。相談を受けた教師は、相談内容を聞き一緒に解決や改善に向

けた方法を考える等の対応をお願いしたい。

- ・設問6～8のいじめを「見た」、「した」、「受けた」の質問には、児童全員が「いいえ」と回答した。第1回に引き続き全員が「いいえ」に回答した。今回も小学部でのいじめについては「ない」と考えてよいと思われる。

3 対象学部【中学部】

① 対象及び回答数

- ・対象 普通学級の生徒 31 名
- ・回答数 30 名（未提出 1）

②集計結果

1	あなたは、 ^{がっこう} 学校での ^{べんきょう} 勉強や ^{あそび} 遊びが楽しいですか。	はい 26	ふつう 4	いいえ 0
2	あなたは、 ^{かかり} 係や ^{とうばん} 当番の ^{かつどう} 活動をすすんでやっていますか。	はい 26	ふつう 4	いいえ 0
3	あなたは、 ^{がっこう} 学校の ^{ともだち} 友達と ^{なか} 仲よくしていますか。	はい 29	ふつう 1	いいえ 0
4	あなたは、 ^{がっこう} 学校であったことを、 ^{かぞく} 家族（ ^{とう} お父さん、 ^{かあ} お母さん、 ^{がくえん} 学園の ^{せんせい} 先生など）に ^{はな} 話しますか。	はい 17	ときどき 10	いいえ 3
5	あなたは、 ^{こま} 困ったことがあったときに、 ^{ともだち} 友達や ^{せんせい} 先生、 ^{かぞく} 家族に ^{そうだん} 相談しますか。 ※「はい・いいえ」のどちらも回答する複数回答 1 あり。	はい 21	ときどき 7	いいえ 2
6	あなたは、 ^{がつ} 6月～ ^{がつ} 10月の ^{あいだ} 間に、 ^{いじめ} いじめを見たことがありますか。 ※「はい・いいえ」のどちらも回答する複数回答 1 あり。	はい 1		いいえ 2
7	あなたは、 ^{がつ} 6月～ ^{がつ} 10月の ^{あいだ} 間に、 ^{いじめ} いじめをしたことがありますか。	はい 0		いいえ 30
8	あなたは、 ^{がつ} 6月～ ^{がつ} 10月の ^{あいだ} 間に、 ^{いじめ} いじめを受けたことがありますか。	はい 1		いいえ 29

③集計結果から読み取れること及び今後の対応

※項目 6 について、女子生徒が学級の生徒が騒がしいとの理由で数名をたたく行為を行った。たたかれた生徒と本人から聞き取りを行い、学級担任から指導済み。

※項目 8 について、女子生徒が学級の生徒の私物を急に取り上げる行為があった。取り上げられた生徒と本人から聞き取りを行い、本人には学級担任から指導済み。

※項目 6 と 8 について

今回はいじめと認定せず行動上の問題として取り上げる。今後については、心理的問題に対して、学級指導、個別指導を継続する。（学部主任による個別指導、生徒指導主事に学部集会で「いじめについて」の話をしてもらう等）

4 対象学部【高等部】

①対象及び回答数

- ・対象 普通学級の生徒40名
- ・回答数 39名（未提出1名）

②集計結果

1	あなたは、学校での勉強や遊びが楽しいですか。	はい 26	ふつう 13	いいえ 0
2	あなたは、係や当番の活動をすすんでやっていますか。	はい 29	ふつう 10	いいえ 0
3	あなたは、学校の友達と仲よくしていますか。	はい 32	ふつう 6	いいえ 1
4	あなたは、学校であったことを、家族（お父さん、お母さん、学園の先生など）に話しますか。	はい 23	ときどき 12	いいえ 4
5	あなたは、困ったことがあったときに、友達や先生、家族に相談しますか。 ※「はい・いいえ」のどちらも回答する複数回答1あり。	はい 19	ときどき 14	いいえ 7
6	あなたは、6月～10月の間に、いじめを見たことがありますか。 ※「はい・いいえ」のどちらも回答する複数回答1あり。	はい 1		いいえ 39
7	あなたは、6月～10月の間に、いじめをしたことがありますか。	はい 1		いいえ 38
8	あなたは、6月～10月の間に、いじめを受けたことがありますか。	はい 1		いいえ 38

③集計結果から読み取れること及び今後の対応

※項目6について、家庭でのケンカであると聞き取り済み。

※項目7について、特別指導済みである。

※項目8について、保護者に確認済み。いじめが主訴のものではなかった。

- ・項目3について、「いいえ」が1名。生徒の孤立をうんだり、一人で悩みを抱え込まないように、学級や学部で生徒の様子を注視していくように共通理解を図っていく。
- ・項目4、5について、生徒が担任や学部の職員に悩み等を相談できるような関係作りをし、未然に問題解決ができるように共通理解していく。